

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後リリークラブ 鳩ヶ谷		
○保護者評価実施期間	2025年12月12日		～ 2026年1月16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	2025年12月12日		～ 2026年1月16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月5日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	少人数での集団活動を行っている	発達段階に応じて、集団の中で友だちと楽しく関わる経験を積める場となるよう支援している	こどもの発達ニーズに応じた活動内容を提供できるようにしていく
2	こどもが安心して楽しく過ごすことができる支援を行っている	一人ひとりに合った関わり方ができるように職員間で話し合い、共通理解を図っている	こどもの強みを活かした支援や弱みに対する支援方法の検討を行い、今後も日々改善していく
3	保護者に子ども達の様子などを伝え、必要な情報共有を行っている	送迎時や日々のサービス提供表で事業所でのその日の様子を伝えている 保護者からの相談には、提供表やLINEなどで常時対応している	家庭との連携を今後も継続して、信頼関係を築きながらこどもの成長を支援できるようにする

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の人との交流や地域行事への参加ができていない	イベントにて外部に出かけた際に、地域の方と外部の施設内で一緒にいることなどがあるが行事参加はできていない	ご家庭の要望なども踏まえつつ、利用時間の調整や交流方法の工夫で機会を設けることを検討していく
2	保護者同士の交流機会やきょうだい同士の交流機会を設けることができていない	保護者からのご相談についてはその都度個別に対応し、個別解決を行ってきたケースが多く、保護者同士が情報や思いを共有する機会を設けるまでに至っていない	保護者のニーズを大切にしながら、年齢や発達段階に応じたテーマ設定による交流の機会を作ることを検討していきたい
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援・放課後リリクラブ 鳩ヶ谷

公表日 2026年3月15日

利用児童数 8

回収数 8

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	88%	13%	0%	0%	・インスタで見える限り、確保されていると思います ・最初伺った時に夫婦で納得している	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	75%	0%	0%	25%	・利用者が増えてからの配置数は把握してません ・週1回だけしか利用してないので何とも言えない (現状)	・職員配置数についてモニタリング時に伝えていく
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	75%	13%	0%	13%	・バリアフリーについてはよくわかりません ・最初伺った時に夫婦で納得している	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	88%	0%	0%	13%	・最初伺った時に夫婦で納得している	
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	・支援後にいただく記録表から特性に応じた支援をしてくださっているのが伝わります	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	・活動内容を見るかぎり合っていると思います	
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	88%	0%	0%	13%	・とても理解してくださった上で作成していただいています ・個別支援計画が具体的にどのように支援になっているかわからないため、最初に確認しています	・支援計画がどのように支援につながっているか、保護者へ説明していくようにする
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	63%	0%	0%	38%	・具体的な支援内容にしていたらいいと思います ・子供が目標を達成しやすい内容にしています	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	75%	13%	0%	13%	・発達支援では、子供に沿った支援を行っていただいていると思います	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	・LINEにて毎月の活動案をいただいております、その中のプログラムでも個人に合わせた活動をしていただいております ・活動カレンダーをみると工夫されていると思う	
11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	38%	13%	0%	50%	・可能ならもっと増やしても良いと思っています	・交流できる方法などを検討していきたい	
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%	0%	0%	0%	・とても丁寧に説明してくださいました ・面談の時にありました	
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%	0%	0%	0%	・一つ一つとても丁寧に内容説明をしてくださいました ・面談の時にありました	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	25%	0%	0%	75%	・個別支援計画の際に家族側と支援を統一していく事を話していただいています ・参加できる研修会についてはよく分かりません	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	・少しの事でもLINEをいただいたり、保育園の方に伝えていただいています ・送迎時に伺っています	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	75%	0%	0%	25%	・定期的に面談を行った際、子供の様子等情報を共有していただいています	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	25%	0%	13%	63%	・保護者会等があるのか不明ですが、そのようなイベントもあれば良いかと思います	・交流できる方法などを検討していきたい

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	100%	0%	0%	0%	・LINEでの返信を迅速にしてください	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	・丁寧に対応して頂いています	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	88%	0%	0%	13%	・定期的にインスタを一緒に見ながら子供とお話しています	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	75%	0%	0%	25%		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	63%	25%	0%	13%	・面談時に伺っています	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	63%	13%	0%	25%	・訓練について分かりません	・訓練実施の際、ご家庭にもお知らせしていくようにする
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	75%	25%	0%	0%		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	88%	0%	0%	13%	・とても迅速に連絡をくださいます 写真付で説明もとても丁寧です・そのような事態になっていないため不明です	・無事故を目指しながら、万一事故や怪我の際には迅速で正確な連絡を心がけていく
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	100%	0%	0%	0%	・朝、機嫌が悪い時も「今日リリーさんだよ」と伝えると行くようになるくらい安心感があるようです・先生が大好きで〇〇先生とよくお名前が出ます	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	100%	0%	0%	0%	・明日、リリーさん？と聞いてくる程とても楽しみにしています リリーさんが大好きと言っています・毎日楽しく通所しています 今日赤山？鳩ヶ谷？とノリノリです・とても楽しそうに通っています	・引き続き児童に楽しんでもらえる活動や余暇を提供していく
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%	0%	0%	0%	・とても満足しています 一番は子供が楽しく通ってくれる所です 子供の成長を感じられています・いつもありがとうございます 子供が成長できたのはリリーさんのおかげです	・こどもの成長を願う保護者の気持ちを十分に理解して、子供が楽しく過ごす場を提供できるようにしていく

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援・放課後リリークラブ 鳩ヶ谷				公表日	2026年3月15日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	・ジョイントマットを敷いている		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	・毎日掃除している・襖で部屋を分けることができる・小さい便座や足踏み台を設置し、こども達に合うように環境を整えている		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	・襖をいれて部屋を仕切ることができる・襖を利用して、こども同士の相性などに配慮している		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100%	0%	・月ごとに自己評価を行っている		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	・年に一度行っている		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	・会議、普段の会話、LINE等で行っている・毎日ミーティングを行い、意見交換している・月一回の会議を開き、問題点や改善策などを話し合っている	・職員皆で互いに意見をやりとりして、業務改善につながるようにしていく	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	14%	86%			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	86%	14%	・研修や資格の案内があれば欲しい・定期的に研修を行っている		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	・毎月、保護者にプログラムを送っている		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	モニタリング前に指導員同士で最近の様子を共有している		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	サービス提供記録を書くバインダーに張り付けるなどで手軽に確認できるようにしている		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	・発達検査等の結果や、保護者からの聞き取り、日々の行動観察を踏まえてアセスメントを行っている		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	・本人支援、家族支援、5領域を含む内容で設定している		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	・各指導員に児童の希望などを聞いてもらったりしている・職員で毎月活動案を考えている		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	・毎日活動を変えている		

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	・個別支援と集団活動がランダムにプログラムへ組み込まれている	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	86%	14%	・出勤時間や送迎の関係で難しい所があるが、準備段階や支援開始前に文章に残すようにしている	・前日までの打合せやLINEでの打合せなどで連携を図っていく
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	86%	14%	・用紙に様子を記入し共有している	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	・毎日、業務日誌を記入している	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	・児童の誕生月にモニタリングを行っている	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	86%	14%		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	86%	14%		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%		
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	0%	0%		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	0%	0%		
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	0%	0%		
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	0%	100%		
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	14%	86%			
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	・送迎時、提供表を通してその日の様子を伝えている・送迎の際の口頭説明や、提供表などでお知らせしている		
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	29%	71%	・機会を設けることができるならやってみたい		
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	・契約時、細かく伝えている	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%		

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0%	100%	・やってみたい	
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	・保護者からの発信内容は即時職員で共有している	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	・インスタに写真を投稿している	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	・個人情報は鍵付きの書庫に保管している	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	14%	86%		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	・消火訓練、避難訓練など行っている	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	・災害時セットを用意し、定期的に訓練も実施している	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	100%	0%	・契約時に確認を取っている	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	・一覧表にして対応している	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%		
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	・ヒヤリハット作成後、全体で共有している	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	・委員会で適宜研修を行っている	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100%	0%			